

# 景況・経営動向調査結果

－ 平成30年度 第3四半期（10～12月期） －

## ■ 目 的 ■

会員事業所の経営動向・業況を知ることにより、長崎市内の景況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

## ■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社  
（回答187社、回収率46.8%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

## ■ 調査期間 ■

平成31年1月22日～平成31年1月31日

## ■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

## ■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下

商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない

## 業界の景況感

10～12月期の実績は、全産業ベースで▲27.4〔前回調査比-2.9〕

1～3月期の見通しは、全産業ベースで▲23.7〔今期実績比+3.7〕

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業は▲27.0と前回（9月）調査比6.5ポイント悪化し、非製造業は▲27.5と11.5ポイント悪化した。

また、1～3月の見通しは、製造業は今期実績比11.6ポイント改善の▲15.4、非製造業は同2.5ポイント改善の▲25.0となった。

## 会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

10～12月期の実績は、全産業ベースで▲24.6〔前回調査比+0.9〕

1～3月期の見通しは、全産業ベースで▲24.2〔今期実績比+0.4〕

■売上・生産額	今期実績▲24.1（+2.8）	来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
■利益・採算面	今期実績▲20.5（+5.7）	来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
■資金繰り	今期実績▲16.3（-1.9）	来期は製造業で横ばい、非製造業で悪化見通し
■設備投資	今期実績▲17.2（-6.1）	来期は製造業で悪化、非製造業で改善見通し
■雇用状況	今期実績▲30.6（+3.8）	来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
■経営上の問題点	全産業ベースで39期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ	

※ 上記（ ）内の数字は前回調査比

産業天気図 << 自社業況の総合判断：前年同期比 >>

	10～12月期 実績		1～3月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 24.6		▲ 24.2
製造業		▲ 8.0		▲ 7.7
非製造業		▲ 27.2		▲ 27.0
建設業		▲ 26.7		▲ 24.1
卸売業		▲ 40.0		▲ 40.0
小売業		▲ 26.9		▲ 25.0
サービス業		▲ 23.2		▲ 25.4
小規模企業等		▲ 26.6		▲ 30.6

- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上～100
	25以上～50未満
	0以上～25未満
	▲25以上～0未満
	▲50以上～▲25未満
	▲100～▲50未満

前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲27.4〔前回調査比-2.9〕

全産業ベースで見ると、▲27.4と前回調査比2.9ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲27.0（同-6.5）となった。また、非製造業は、卸売業（同-29.4）や建設業（同-9.8）をはじめすべての業種で悪化し、非製造業全体で▲27.5（同-11.5）となった。

また、小規模企業等は8.0ポイント悪化の▲29.3となった。

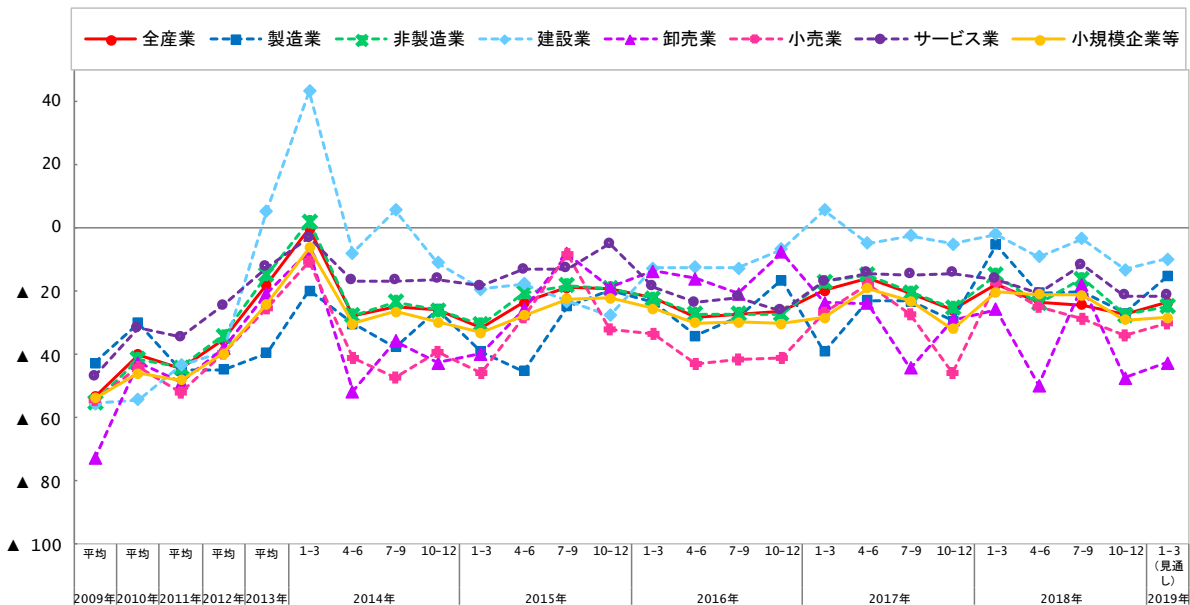
2019年1～3月期 見通し  
全産業 ▲23.7〔今期実績比+3.7〕

全産業ベースで見ると、▲23.7と今期実績比3.7ポイント改善見通しとなった。

業種別にみると、製造業は▲15.4（同+11.6）と改善見通し。非製造業は建設業（同+3.3）や卸売業（同+4.8）をはじめすべての業種で改善がみられ、非製造業全体で▲25.0（同+2.5）となった。

また、小規模企業等は0.7ポイント改善の▲28.6となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2018年7～9月期）と比較して

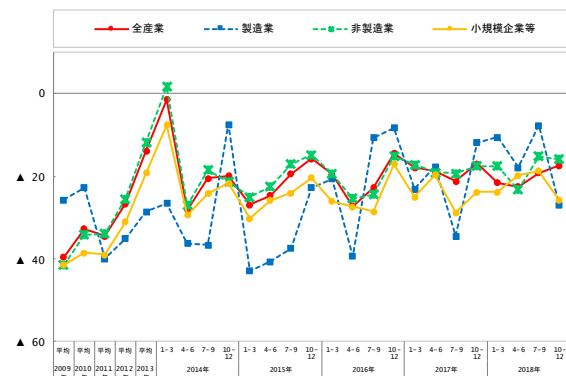
2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲17.4〔前期比+1.8〕

全産業ベースで見ると、▲17.4と前期比1.8ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲27.0（同-19.3）と悪化している。非製造業は卸売業（同+2.5）や小売業（同+12.0）が改善したものの、非製造業全体で▲15.9（同-0.7）となった。

また、小規模企業等は7.2ポイント悪化の▲25.9となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲24.6〔前回調査比+0.9〕

全産業ベースで見ると、▲24.6と前回調査比0.9ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲8.0（同+10.4）と改善している。非製造業は建設業（同-16.0）や卸売業（同-24.4）などが悪化し、非製造業全体で▲27.2（同-7.2）となった。

また、小規模企業等は2.1ポイント悪化の▲26.6となった。

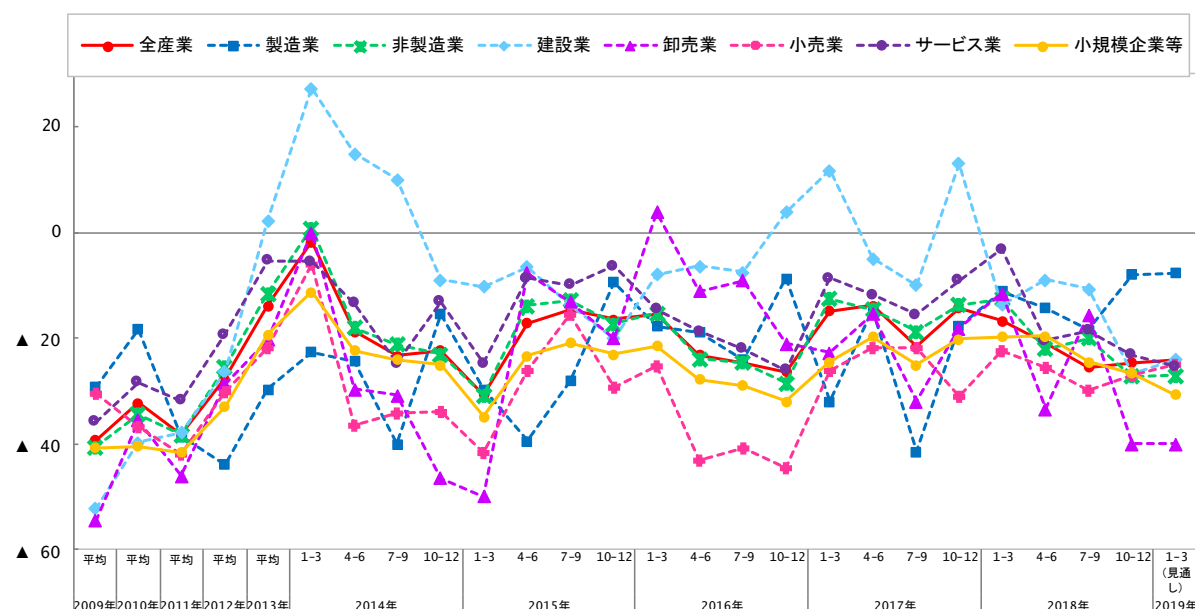
2019年1～3月期 見通し  
全産業 ▲24.2〔今期実績比+0.4〕

全産業ベースで見ると、▲24.2と今期実績比0.4ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲7.7（同+0.3）と改善している。非製造業は建設業（同+2.6）や小売業（同+1.9）が改善し、非製造業全体で▲27.0（同+0.2）となった。

また、小規模企業等は4.0ポイント悪化の▲30.6となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2018年7～9月期）と比較して

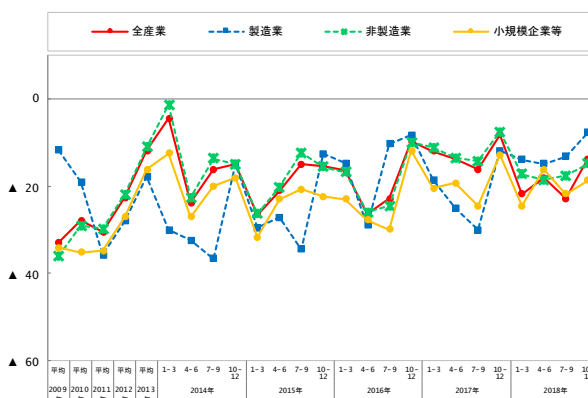
2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲13.8〔前期比+9.1〕

全産業ベースで見ると、▲13.8と前期比9.1ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲7.7（同+5.4）と改善している。非製造業は卸売業（同-8.8）が悪化したものの、他の業種で改善がみられ、非製造業全体で▲14.8（同+2.8）となった。

非製造業は3.1ポイント改善の▲18.7となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲24.1**〔前回調査比+2.8〕

全産業ベースで見ると、▲24.1と前回調査比2.8ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲14.8（同+0.6）と改善している。非製造業は小売業（同+6.1）以外の業種で悪化がみられ、非製造業全体で▲25.6（同-4.3）となった。

また、小規模企業等は1.4ポイント悪化の▲27.6となった。

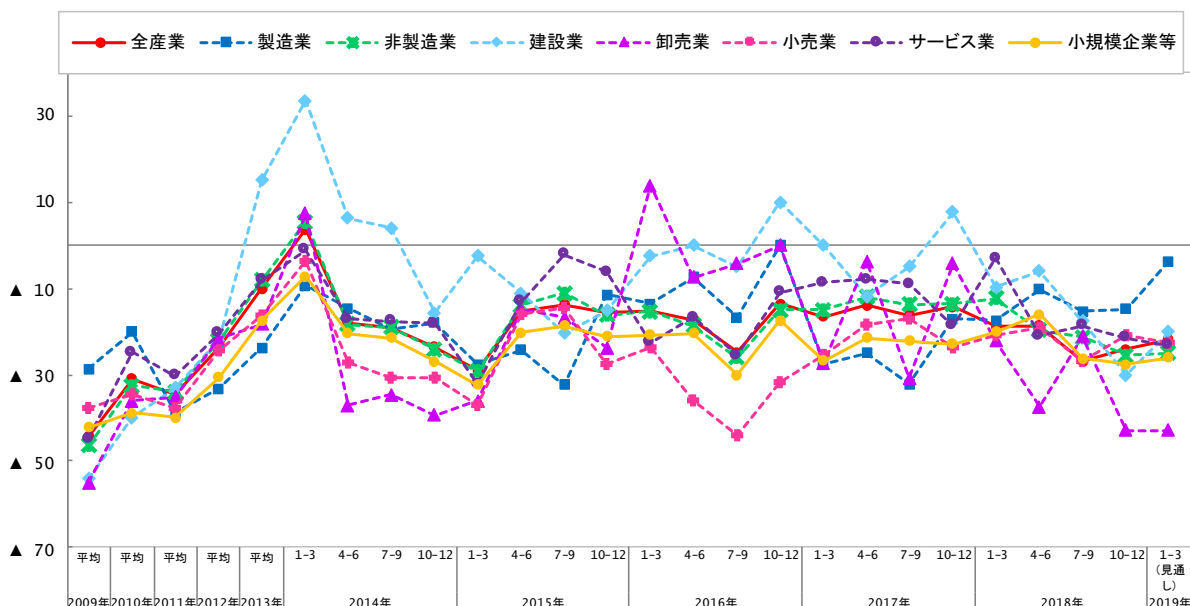
2019年1～3月期 見通し  
**全産業 ▲21.9**〔今期実績比+2.2〕

全産業ベースで見ると、▲21.9と今期実績比2.2ポイント悪化となった。

業種別にみると、製造業は▲3.7（同+11.1）と改善している。また、非製造業は建設業（同+10.0）で改善がみられ、非製造業全体で▲25.0（同+0.6）となった。

また、小規模企業等は1.6ポイント改善の▲26.0となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2018年7～9月期）と比較して

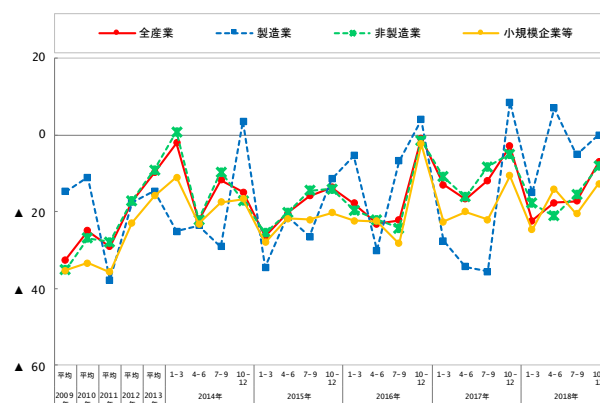
2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲7.0**〔前期比+10.2〕

全産業ベースで見ると、▲7.0と前期比10.2ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は0.0（同+5.1）と改善している。非製造業は小売業（同+13.4）や卸売業（同+9.1）など全ての業種で改善し、非製造業全体で▲8.1（同+7.3）となった。

また、小規模企業等は7.8ポイント改善の▲12.7となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲20.5〔前回調査比+5.7〕

全産業ベースでみると、▲20.5と前回調査比5.7ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲16.0（同+2.0）となった。非製造業は小売業（同+6.7）やサービス業（同+3.1）が改善したものの、他の業種で悪化し全体で▲21.2（同-1.8）となった。

また、小規模企業等は1.3ポイント改善の▲23.0となった。

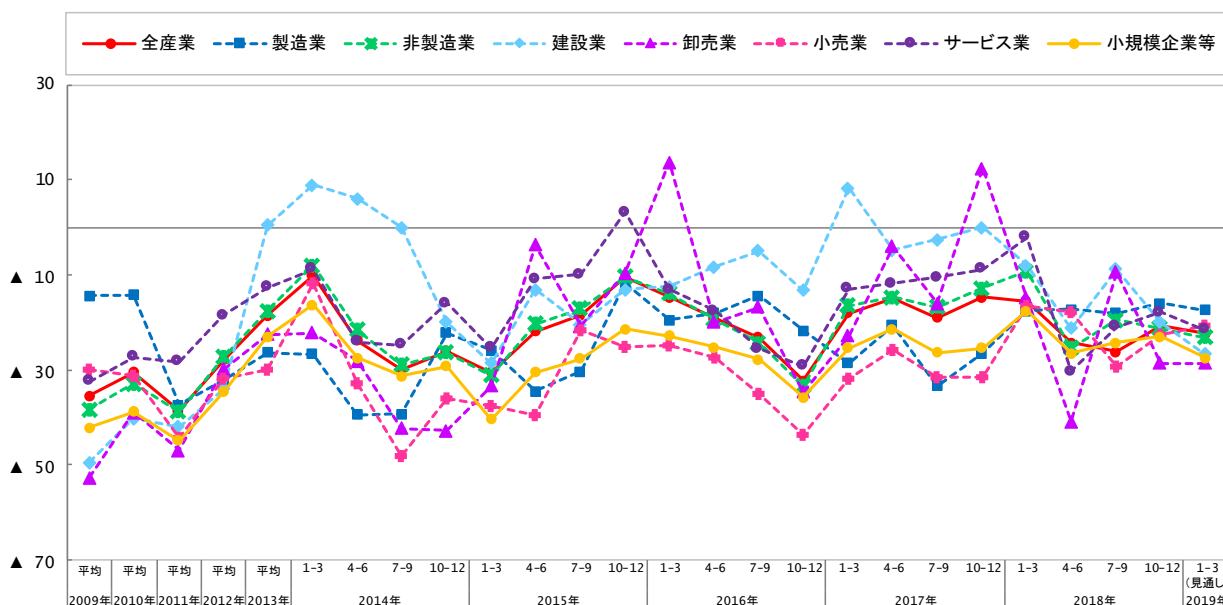
2019年1～3月期 見通し  
全産業 ▲22.4〔今期実績比-1.9〕

全産業ベースでみると、▲22.4と今期実績比1.9ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲17.4（同-1.4）となった。非製造業は建設業（同-6.7）やサービス業（同-3.7）などが悪化し、非製造業全体で▲23.1（同-1.9）となった。

また、小規模企業等は4.5ポイント悪化し▲27.5となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前期（2018年7～9月期）と比較して

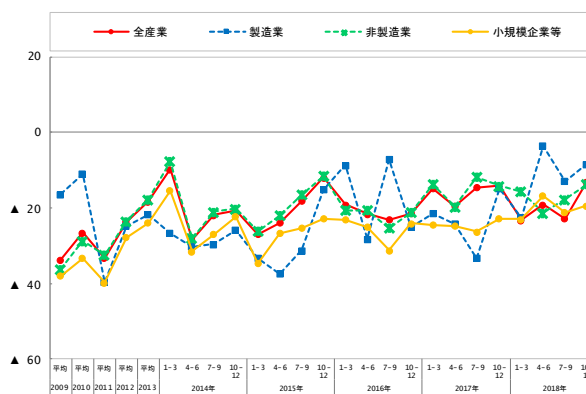
2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲13.1〔前期比+9.7〕

全産業ベースでみると、▲13.1と前期比9.7ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲8.3（同+4.6）と改善している。非製造業は卸売業（同+3.2）や小売業（同+9.4）などが改善し、非製造業全体で▲13.8（同+4.0）となった。

また、小規模企業等は1.8ポイント改善の▲19.4となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲16.3**〔前回調査比-1.9〕

全産業ベースで見ると、▲16.3と前回調査比1.9ポイント悪化している。

業種別にみると、サービス業（同-21.4）や建設業（同-8.2）など全ての業種で悪化し、非製造業全体で▲17.6（同-7.2）となった。

小規模企業等は6.4ポイント悪化の▲21.4となった。

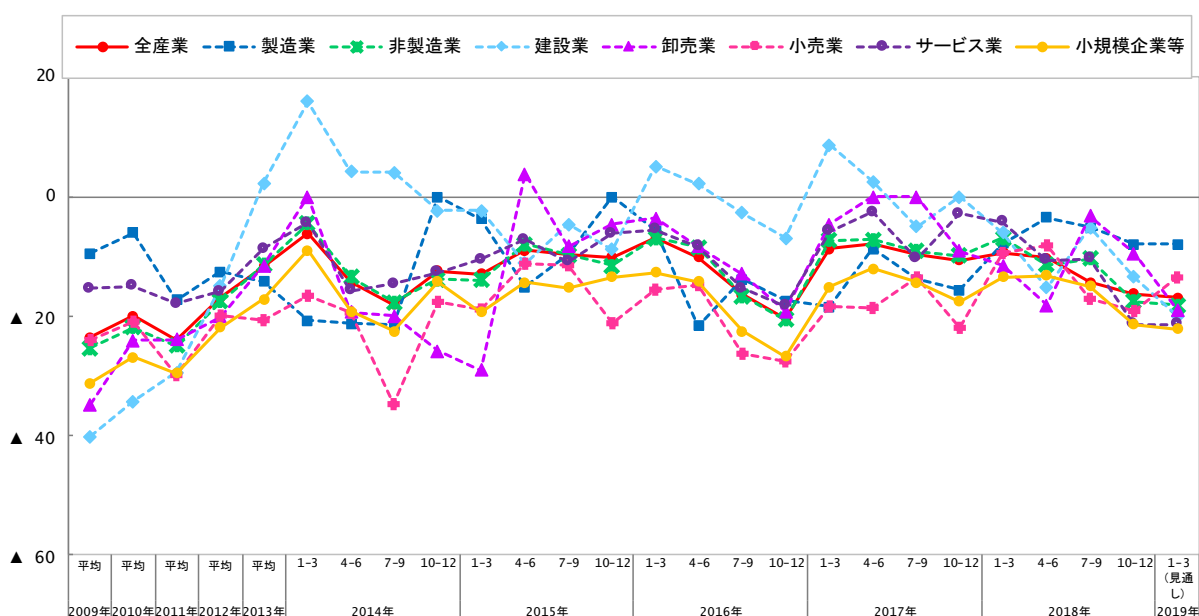
2019年1～3月期 見通し  
**全産業 ▲16.9**〔今期実績比-0.6〕

全産業ベースで見ると、製造業は▲16.9と今期実績比0.6ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲8.0（同±0.0）と今期と横ばいの見通し。非製造業は建設業（同-6.6）や卸売業（同-9.5）が悪化し、非製造業全体で▲18.2（同-0.6）となった。

小規模企業等は0.8ポイント悪化の▲22.2となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前期（2018年7～9月期）と比較して

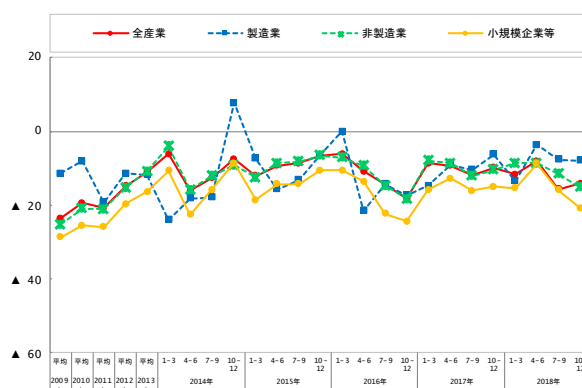
2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲14.2**〔前期比+1.5〕

全産業ベースで見ると、▲14.2と前期比1.5ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は▲8.0（同-0.3）と悪化している。非製造業は建設業（同-4.9）や卸売業（同-6.3）などが悪化し、非製造業全体で3.6ポイント悪化の▲15.2となった。

小規模企業等は4.8ポイント悪化の▲20.8となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲17.2**〔前回調査比-6.1〕

全産業ベースで見ると、▲17.2と前回調査比6.1ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲24.0（同-10.8）と悪化した。非製造業は卸売業（同+1.7）が改善したものの、他の業種が悪化し、非製造業全体で▲16.2（同-7.6）となった。

小規模企業等は12.4ポイント悪化の▲28.1となった。

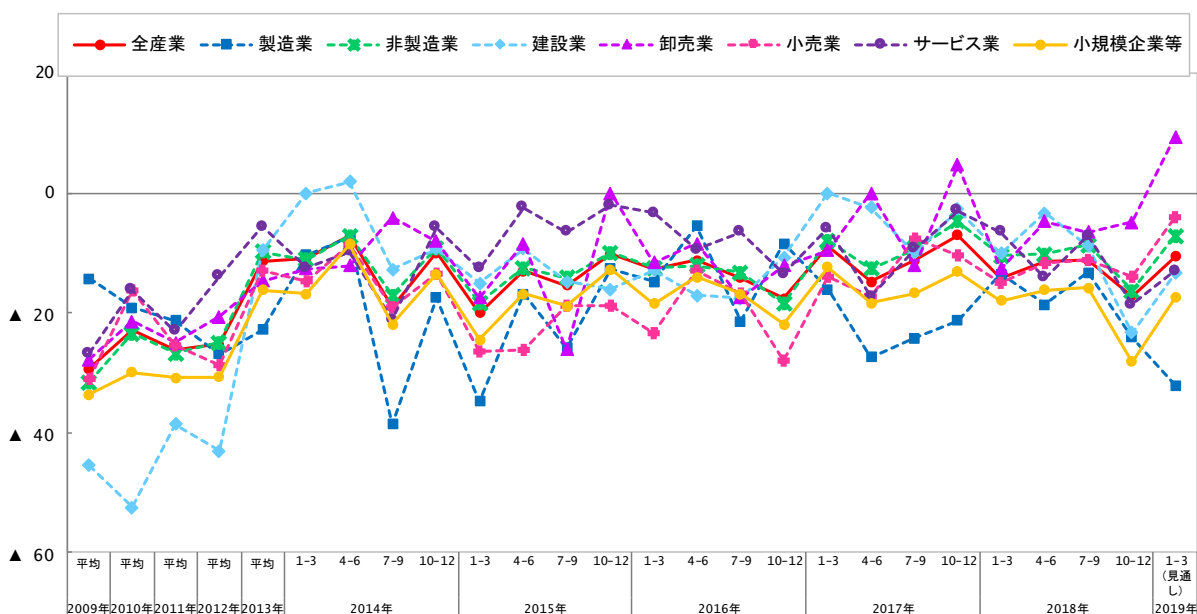
2019年1～3月期 見通し  
**全産業 ▲10.5**〔今期実績比+6.7〕

全産業ベースで見ると、▲10.5と今期実績比6.7ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は▲32.0（同-8.0）と悪化した。非製造業は卸売業（同+14.3）や小売業（同+10.0）など全ての業種が改善し、非製造業全体で▲7.1（同+9.1）となった。

小規模企業等は10.7ポイント改善し▲17.4となった。

BSI：「増加」－「減少」



前期（2018年7～9月期）と比較して

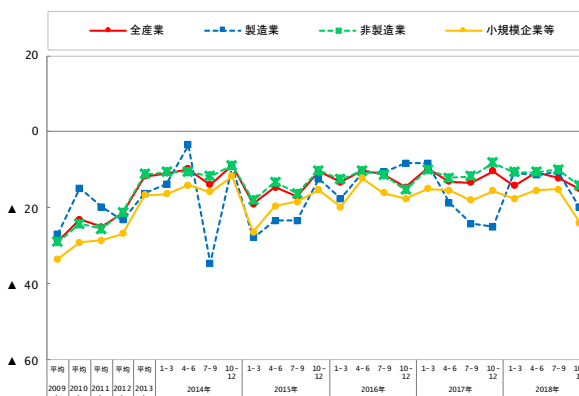
2018年10～12月期 実績  
**全産業 ▲15.0**〔前期比-2.9〕

全産業ベースで見ると、▲15.0と前期比2.9ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲20.0（同-9.5）と悪化した。非製造業は建設業（同-7.8）やサービス業（同-6.6）をはじめ全ての業種が悪化し、非製造業全体で▲14.2（同-4.3）となった。

小規模企業等は8.8ポイント悪化し▲24.0となった。

BSI：「増加」－「減少」





前年同期（2017年10～12月期）と比較して

2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲30.6〔前回調査比+3.8〕

全産業ベースで見ると、▲30.6と前回調査比3.8ポイント改善した。

業主別にみると、製造業は▲30.8（同-7.7）と悪化している。非製造業は卸売業（同+2.0）が改善したものの、他の業種で悪化し、非製造業全体で▲30.6（同-7.2）となった。

小規模企業等は3.0ポイント悪化の▲26.8となった。

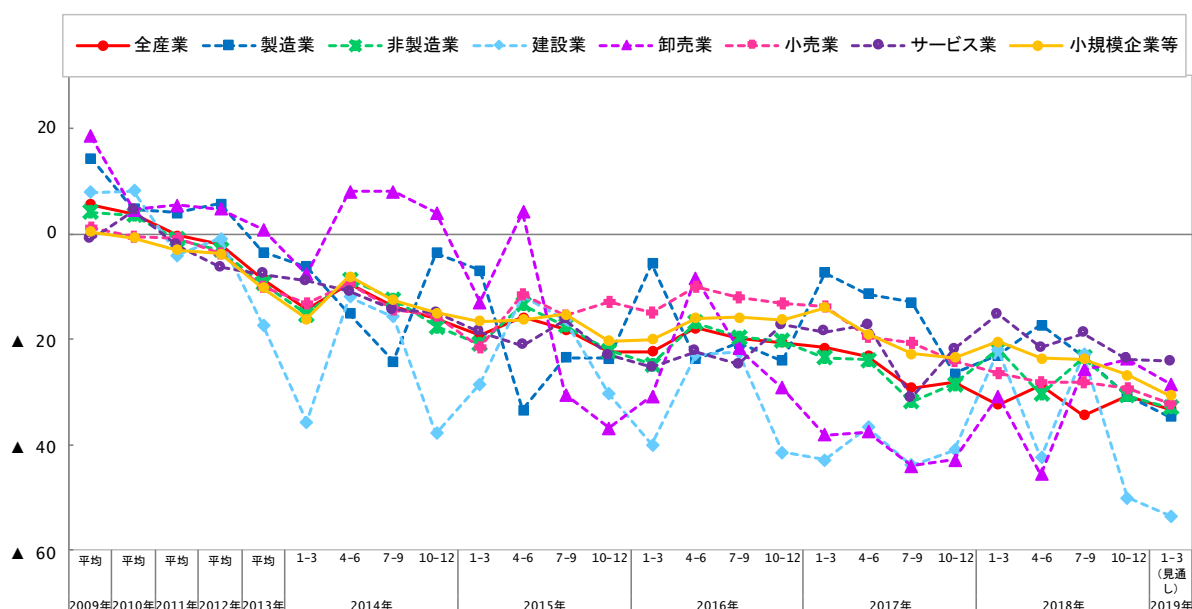
2019年1～3月期 見通し  
全産業 ▲33.2〔今期実績比-2.6〕

全産業ベースで見ると、▲33.2と今期実績比2.6ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲34.6（同-3.8）と悪化している。非製造業は建設業（同-3.4）や卸売業（同-4.7）など全ての業種で悪化し、非製造業全体で▲32.9（同-2.3）となった。

小規模企業等は3.8ポイント悪化し▲30.6となった。

BSI：「過剰」-「不足」



前期（2018年7～9月期）と比較して

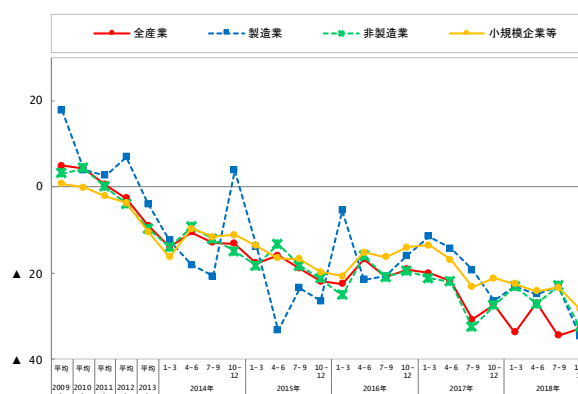
2018年10～12月期 実績  
全産業 ▲33.0〔前期比+1.6〕

全産業ベースで見ると、▲33.0と前期比1.6ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は▲34.7（同-11.6）と悪化した。非製造業は卸売業（同+6.8）が改善したものの、他の業種が悪化し、非製造業全体で▲32.7（同-9.6）となった。

小規模企業等は5.1ポイント悪化し▲28.5となった。

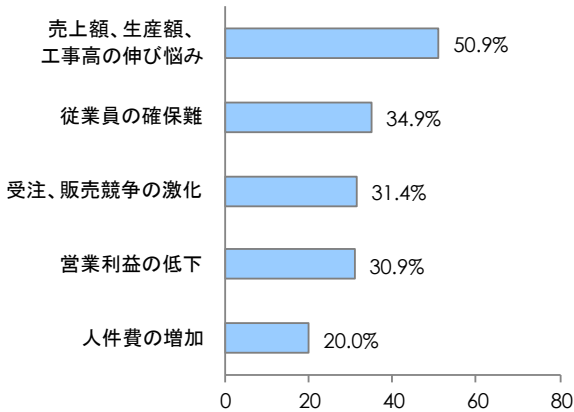
BSI：「過剰」-「不足」



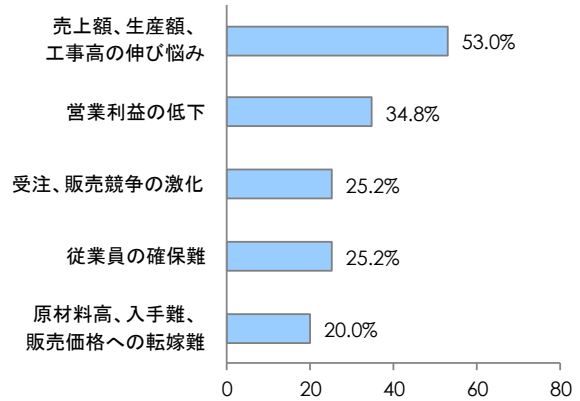
全産業ベースで見ると、トップは「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（50.9%）。前回調査（51.7%）から若干減少したものの、2009年4～6月期の調査開始以来39期連続でのトップとなり、非常に根深い問題点となっている。

また、引き続き「受注、販売競争の激化」や「従業員の確保難」、「営業利益の低下」が問題点としてあげられた。

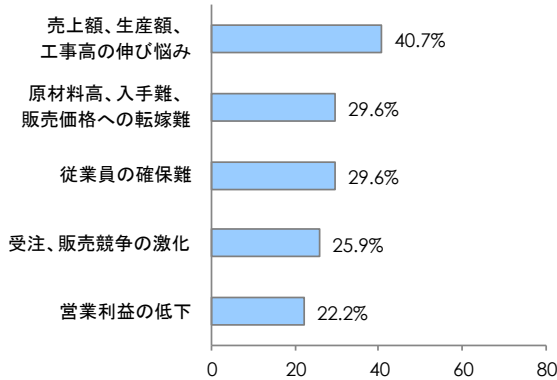
全産業



小規模企業等



製造業



非製造業

